

第10回高井戸中学校運営協議会 議事録

	高井戸中学校
記録者	奥山美奈子

開催日時	令和5年2月10日(金)15時～16時10分
開催場所	高井戸中学校 応接室
出席者(委員)	高津校長・半野田副校長・武井会長・内藤英夫委員・内藤裕義委員・吉田委員 蓮沼委員・本郷委員・唐澤委員・奥山委員
出席者(学校)	近藤主幹教諭
傍聴者人数	0人

会議内容(次第順)	
【報告事項】	
①校長挨拶 ②会長挨拶	
【協議事項】	
①学校評価について ②令和5年度教育課程について ③その他	
その他	
【報告事項】	
①先週2学年のスキー教室が2泊3日であった。この学年はコロナ禍のため、小5の富士学園のみで久しぶりの宿泊だった。高校受験の時期になり、私立公立共に今までより時間に余裕がないが、ほぼ決まるであろう。②先日中学校12校回ってきた。中野と杉並では雰囲気の違い、設備は比較してとても良く、生徒一人ひとりが今の中学生はとても良い子である。この状態を維持していきたい。	
【協議事項】	
①全体的に回答率が少なくなってきたおり、その中でもわからないと回答が増えている。また、肯定率が下がっている。以前はマークシート方式だったため、回収率も高く学年別に調査できた。今は3年より1年の回答率高く、1年には判らない知らないことが多いからではないか？来年は教育委員会とは別に、具体的な言葉で学校独自にやった方が良いと思う。②来年の小中一貫教育の担当は高中なので、小学校に中学生が出向いて何かをやりたい。子どもたちの交流を大事にしてあげると良い。教育課程は多様性を認め、学校長の意見を大事に、昨年の反省を踏まえて考えた。生徒指導から生徒支援へと考え方が変更になり、学習面では主体的学びに繋げていく。	

	令和5年3月22日(水) 15時から 高井戸学級の教員との懇談
会場	高井戸中学校 高井戸学級